

校正用試料乳（成分用）の使用に際してのご注意

公益財団法人 日本乳業技術協会

乳成分測定機器校正のための校正用試料乳（成分用）は、下記注意事項をお読み
いただいでからご使用下さい。

1. 乳成分測定機器校正のための校正用試料乳（成分用）は生乳を使用しており、
保存料として 2-Bromo-2-nitro-1,3-propanediol（ブロノポール）を 0.02%添加
しています。また、赤色 102 号（ニューコクシン）を 0.0004%添加すること
により着色しています。
2. 成分値の異なる 3 種類が 1 組になっており、容器の番号（No.1、No.2、No.3）
で区別しています。内容量はそれぞれ約 200ml です。
3. 10℃以下で冷蔵保存し、使用期限までにご使用下さい。
4. 校正用試料乳（成分用）はホモジナイズ処理がされておりません。
ご使用の際には、容器のまま 40℃程度に 30 分ほど加温してからビーカーに移し、
容器との移し替えを数度繰り返して均一にした後ご使用下さい。その際、蓋裏
にもクリームが付着している場合がありますので、校正用試料乳で十分洗いこ
み、混合して下さい。
5. 一度加温した校正用試料乳はその日のうちに使用し、再使用しないで下さい。
6. 絶対に飲用しないで下さい。
7. ご不明な点などございましたら下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本乳業技術協会

<http://www.jdta.or.jp>

TEL : 03-3264-1921 FAX : 03-3264-1569

メ-ル : info@jdta.or.jp

校正用試料乳（体細胞用）使用に際してのご注意

公益財団法人 日本乳業技術協会

体細胞数測定機器校正のための校正用試料乳（体細胞用）は、下記注意事項をお読みいただきからご使用下さい。

1. 体細胞数測定機器校正のための校正用試料乳（体細胞用）は保存料として、2-Bromo-2-nitro-1,3-propanediol（ブロナポール）を添加し、加熱処理して作成しています。
2. 体細胞数の異なる2種類がそれぞれ4本ずつ計8本で1組になっており、容器の色（青、白）で区別しています。内容量は1本当たり約30 mlです。
3. 10℃以下で冷蔵保存し、使用期限までにご使用下さい。
4. ご使用の際には、容器のまま40℃程度に加熱し、試料が均一になるよう十分に混合して下さい。
5. 絶対に飲用しないで下さい。
6. ご不明な点などございましたら下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本乳業技術協会

<http://www.jdta.or.jp>

TEL : 03-3264-1921 FAX : 03-3264-1569

メール : info@jdta.or.jp